



交通のご案内

- 鶴来駅から加賀白山バス約30分 ● 小松空港からタクシー約30分
- 北陸自動車道小松ICから国道360号で20km
- 北陸自動車道白山ICから国道157号で26km

道の駅 一向一揆の里



食彩館 *せらぎ*

白山麓・鳥越の里に笑顔とふれあいの地域特産品直売所&手打ちそば処。

- 営業時間/直売所 9:00~16:00(4月~11月中旬)
10:00~16:00(11月中旬~3月)
そば処 11:00~16:00(4月~11月中旬)
11:00~15:00(11月中旬~3月)
※但し、蕎麦が無くなり次第閉店いたします。
- 定休日/第1・3月曜日(GW~11月中旬)
毎週月曜日(11月中旬~GW)
※月曜日が祝祭日の場合は営業し、翌日が休みとなります。
- TEL 076-254-2888



農村文化伝承館

鳥越地域の農村の暮らしを紹介。昭和初期の農具・民具の展示がされていて、方言を用いたの民話は必見です。

- 開館時間/9:00~16:00
(12月~3月は10:00~15:00)
- 休館日/月曜日 ● 入館料/無料
- TEL 076-254-8020

ご利用のご案内

- 開館時間/9:00~16:30(入館は16:00まで)
- 休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始・展示替え整理期間
- 入館料/一般310円・中学生以下無料・団体260円(団体は15名以上)

白山市立鳥越一向一揆歴史館

〒920-2368 石川県白山市出合町甲26番地
TEL 076-254-8020 FAX 076-254-2787
E-mail:rekishi@city.hakusan.ishikawa.jp

白山市立 鳥越一向一揆歴史館

今に伝わる一向一揆
その苛烈な日々

霊峰白山に源を発し、山懐を縫って流れ出す手取川と大日川。鳥越はこの二つの清流に恵まれた山里で、数々の名勝、旧跡、天然記念物が所在し、四季それぞれの美しい表情を見ることができます。今からおよそ五百年前、「文明の一揆」「長享の一揆」「享祿の錯乱」等をへて、北陸本願寺教団が確立し、鳥越城、二曲城の攻防までの約一世紀は、壮烈な戦いの日々でした。「鳥越城跡」と「二曲(ふとげ)城跡」は、鳥越のほぼ中央、舌状の台地上にあり、一向一揆の国指定史跡となっています。「鳥越一向一揆歴史館」は、戦国時代を飾った大名や領主の影となり、歴史に埋もれがちで、信仰心に燃える本願寺門徒の民衆像を、様々な展示品により蘇らせ、約百年にわたり、加賀の一向衆徒により、自治が行われたその本質を見つけ出す展示内容となっています。



白山市

霊峰白山の山麓を舞台に

北陸における加賀一向一揆は、守護富樫政親を高尾城にて攻め滅ぼす、長享一揆により「百姓の持ちたる国」という政治状況ができてあります。その後、元龜元年（1570）石山本願寺合戦が始まるのに伴い、「山内衆」といわれる白山麓本願寺門徒の拠点として、鳥越城跡と二曲城跡が築城されたものと思われまます。天正8年（1580）石山本願寺合戦の終結により、北陸本願寺教団の平定が、織田信長配下柴田勝家により行われます。城主鈴木木羽守を中心とする鳥越城も、天正10年を最後に3度の攻防をへて落城します。北陸における一向一揆の終結です。鳥越では、毎年8月中旬に「一向一揆まつり」を実施します。戦国時代の一向一揆衆がみせた爆発的エネルギーを今日に伝える、躍動感に満ちたまつりです。

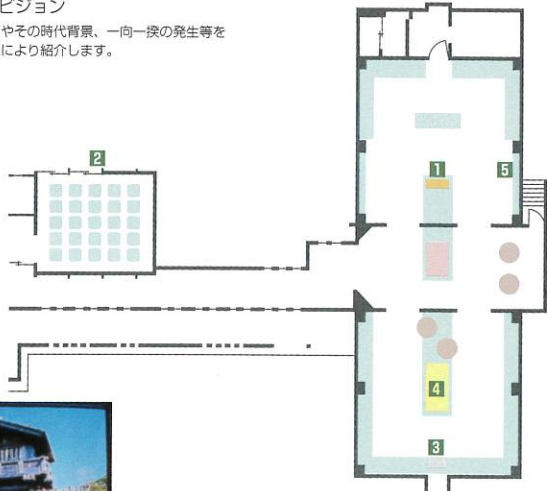


百姓の持ちたる国

百姓の持ちたる国



1 マジックビジョン
浄土真宗と蓮如やその時代背景、一向一揆の発生等を美しい立体映像により紹介します。



3 鳥越城と二曲城の歴史等をわかりやすく説明する紹介ビデオ



2 ガイダンス室
百姓の持ちたる国、鳥越の悠久の美しい自然と歴史を紹介しします。



4 立体模型
鳥越城と二曲城を中心とする鳥越周辺



5 展示パネル
浄土真宗と一向一揆の広がりについての展示パネルコーナー

鳥越の山野に今、
戦国時代の
風がよみがえる

一向一揆

強い信心の力で
時代を動かす
白山麓本願寺門徒

15世紀末、本願寺の8代法主蓮如が、越前吉崎に居住すると、「南無阿弥陀仏」の念仏のこえが、北陸の山野に満ちる。「山内衆」は、きびしい自然環境の中、下剋上という政治不安にさらされながらも、力強く生き抜き、凍てついた身体を、信仰心で暖め、「同心同行」で行動し、門徒団を形成し、「講」「組」「郡」などの組織体制を確立しながら、本願寺の護持を願い、一向一揆に参戦しました。

今に伝わる一向一揆の歴史

展示コーナーでは、戦国時代という、日本中世後期に発生する「一向一揆」が、どのように成長し、中世北陸において「百姓の持ちたる国」と呼ばれる政治的状況がどのようにして誕生するかを見ることができます。また、映像シアターやマジックビジョンという最新の映像技術等により、「一向一揆」という史実についての理解を深めるよう配慮されています。